

【ユニット】 機能系実習2

【ユニットディレクター】

UD：三輪 尚史（生理学）

UD 補佐：伊丹 千晶（生理学） 佐藤 寛栄（生理学）

【一般的な目標】

医学は過去数百年以上にわたって蓄積された経験と、近代の研究の成果に基礎を置き、最善の診断と治療を目指している。経験とは「観察」による知識の蓄積であり、研究の成果とはウイルスからヒトを含む哺乳動物までを用いた「実験」の成果である。観察と実験とはすべての自然科学、そして医学に共通する基本的な手法である。臨床医学における診断、検査、治療のすべての局面で「観察」は最も重要なことである。また、治療過程においては、投薬、手術などに対する体の反応の「観察」が重要であるのみならず、それらの効果の的確な推論と検証、必要ならば治療方針の修正が大変重要である。これは、「実験」において重要とされることと本質的に全く同じである。

諸君が講義において学ぶことのほとんどは、多くの人々による観察と実験の「成果（結論）」のみであるといってもよい。しかし、上述のように医学は単なる知識の寄せ集めではない。医学の学習と実践において、人体と環境との相互作用を観察し、理解し、推論できる能力が必須である。

【具体的な目標】

1. 本実習の内容と講義で学んだ事項を関係づける。
2. 観察と実験の結果から「結論を導き出す方法・論理」を実践する。
3. 動物実験とヒトを対象とする実験の制約と注意点を説明する。

【学習方法】

*学生はグループに分かれ、更にグループ内で小グループを作って実習テーマをローテーションし8日間で実習を行う。

*グループ分け、実習テーマなどの詳細は実習のオリエンテーションで説明する。

(実習内容の概要は【備考】参照)

*実習書（事前に配布予定）を熟読し、実習を円滑に進める。また、必要に応じ教科書を参考にする。質問等には、授業時間に加えオフィスアワーにも受け付ける。

【評価方法】

各実習項目の出席状況、実習への取り組み状況、レポートを総合的に評価する。

【教科書】

「ギャノン生理学」 丸善

【参考書】

- ◆ 「標準生理学」 医学書院
- ◆ 「人体機能生理学」 南江堂
- ◆ 「新訂・生理学実習書」 南江堂

【授業予定表】

オリエンテーション日時：10月1日（木）3限

実習日時：10月7日（水）～9日（金），13日（火）～15日（木），20（火），21日（水）の1～6限

担当者：三輪（生理学），坂本（中研・機能部門），椎橋（ITセンター），中平（教養教育），伊丹（生理学），田丸（生理学），村上（教養教育），日詰（中研・RI），平沢（生理学），廣澤（中研・機能部門），青葉（生理学），佐藤（生理学），水野（中研・動物），塚本（ゲノム基礎）

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
機能系実習2 OR	09月19日	（木）	4	機能系実習2オリエンテーション	三輪（生理学） 水野（中研・動物）
機能系実習2 1	09月27日	（金）	1～6	機能系実習2	三輪（生理学） 伊丹（生理学） 平沢（生理学） 青葉（生理学） 椎橋（ITセンター） 坂本（中研・機能） 廣澤（中研・機能） 中平（教養教育） 村上（教養教育） 日詰（中研・RI） 佐藤（生理学） 水野（中研・動物） 米田（ゲノム基礎） 吉村（生理学） 塚本（ゲノム基礎） 三島（教養教育）
機能系実習2 2	09月30日	（月）	1～6	機能系実習2	三輪（生理学） 伊丹（生理学） 平沢（生理学） 青葉（生理学） 椎橋（ITセンター） 坂本（中研・機能） 廣澤（中研・機能） 中平（教養教育） 村上（教養教育） 日詰（中研・RI） 佐藤（生理学） 水野（中研・動物） 米田（ゲノム基礎） 吉村（生理学） 塚本（ゲノム基礎） 三島（教養教育）

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
機能系実習2 3	10月01日	(火)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)
機能系実習2 4	10月03日	(木)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)
機能系実習2 5	10月04日	(金)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
機能系実習2 6	10月08日	(火)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)
機能系実習2 7	10月09日	(水)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)
機能系実習2 8	10月10日	(木)	1~6	機能系実習2	三輪 (生理学) 伊丹 (生理学) 平沢 (生理学) 青葉 (生理学) 椎橋 (ITセンター) 坂本 (中研・機能) 廣澤 (中研・機能) 中平 (教養教育) 村上 (教養教育) 日詰 (中研・RI) 佐藤 (生理学) 水野 (中研・動物) 米田 (ゲノム基礎) 吉村 (生理学) 塚本 (ゲノム基礎) 三島 (教養教育)

【備考】

モデル・コア・カリキュラム対応： A-8-1) 医学研究への志向の涵養 C-2-1)-(1) 細胞膜 C-2-3)-(1) 情報伝達の基本 C-2-3)-(2) 神経による情報伝達の基礎 D-5-1) 循環器系 構造と機能 D-5-2) 診断と検査の基本 D-9-1) 生殖 構造と機能 D-9-2)-(2) 女性生殖器 D-12-1) 内分泌 構造と機能

【ユニット】

機能系実習2

【ユニットディレクター】

三輪 尚史 (生理学)

【コンピテンス】

2. 基盤となる医学知識と問題対応能力
5. 研究マインド

【マイルストーン】

- 2-(7). 観察や実験の結果に基づいて、論理的に結論を導き出し、その過程を説明できる。症例を通して、基本的な診療推論ができる。
- 5-(1). 科学的情報を適切に収集し、それらを用いて自分の考えを示すことができる。

【評価方法】

2-(7), 5-(1) どちらも、各実習項目の出席状況、実習へ取り組む姿勢、レポートを総合的に評価する。

【補習および再評価の方法】

2-(7), 5-(1) どちらも、本実習ではマンツーマンでレポート作成を指導し、学生へのフィードバックを行うことにより補習とする。同時に、その過程で学修の到達度を実習中に再評価する。